

(様式18)

収支見込予算書シミュレーション

下記を参考に、適宜項目を追加し、必要事項を記入の上、収支見込予算が把握できるように作成してください。

単位:円

期間等		1年目	2年目	3年目	備考
項目		RO.O~RO.O	RO.O~RO.O	RO.O~RO.O	※12ヶ月算定による
収益	賃料				
収益計 A		0	0	0	
費用	維持修繕費				
	管理費				
	諸経費				
	火災保険料				
	地代				
	減価償却費 B				圧縮記帳: 有・無
	支払利息等				
費用計 C		0	0	0	
損益	税引前損益 D=A-C	0	0	0	
	法人税等 E				税目:
	当期純利益 F=D-E (税引後損益、当期活動増減差額)	0	0	0	
収支	減価償却費 B	0	0	0	
	借入金元金返済 G				
	その他資金収支 H				
	余剰金 I=F+B-G±H	0	0	0	
	前年度繰越金 J		0	0	
	翌年度繰越金 K=I+J	0	0	0	

【注意】

- 1 開設後の経費等について記載すること(施設整備にかかるものは含まない)。
- 2 決算書(損益計算書等)に則して、適宜項目を追加・削除すること。(この様式は参考様式)
- 3 1年目から12か月単位で作成し、借入金元金の返済が終わるまでの期間について記入すること(4年目以降は、別紙により添付することも可)
- 4 複数の経費を合算している項目については、備考欄に対象経費の内訳を記載すること。
- 5 減価償却費については、備考欄に圧縮記帳の取扱いの有無を記載すること。